

|                              |  |      |   |                         |       |
|------------------------------|--|------|---|-------------------------|-------|
| 開講期                          | 2026年度前期   |      |   | 単位数                     | 2.0単位 |
| 科目[授業]名                      | 5303 日本文化の諸相1  |      |   | 開講形態 (隔週<br>偶数 = 隔週2コマ) | 週間授業  |
| 種別                           | なし   |      |   | 定員                      |       |
| 履修可能学年                       | 全学年履修可   | 重複履修 | ○ | 全学開講                    | ○     |
| 曜日時限                         | 木曜3限   |      |   |                         |       |
| 教室                           | J302教室   |      |   |                         |       |
| 代表教員                         | 稲葉 有祐  |      |   |                         |       |
| 担当教員                         | 稲葉 有祐  |      |   |                         |       |
| テーマと到達目標                     | 近世期、享受者の知的な興味を刺激して大きな反響を呼んだ点取俳諧や雑俳に焦点を当て、作品に描かれた生活・風俗や人情の機微について考察します。点取や雑俳とは、作品を宗匠に採点してもらい、その点数を競い合う遊戯的な俳諧のことです。これらの文芸からは川柳が発生しました。庶民もこぞって参加したこれらの句々を読み解くことによって、近世という時代の特徴をつかみ、日本文化への理解を深めることを目指します。   |      |   |                         |       |
| 概要                           | 愛好者の競争心を煽る点取俳諧は、前句付に代表される雑俳とともに大流行、これらを受け、やがて川柳点『誹風柳多留』が生み出されていきます。この文学史的な流れは、江戸文化の成熟と歩みを共にするものでもあります。本授業では三都の動向を視野に入れつつ史的に概観し、機知に富んだ笑いの種々相を明らかにしていきます。講義を通じて、点取からは句評価の実態が浮かび上がり、俳諧修練法としての前句付とその変遷を学ぶことで、言葉そのものの面白さが再発見されることでしょうか。授業は講義形式で行いますが、毎回のコメントペーパーで指摘された重要な意見・疑問は常に取り上げ、全体で共有する予定です。積極的な参加を期待します。 |      |   |                         |       |
| 対面科目/オンライン科目                 | 対面科目   |      |   |                         |       |
| 授業計画                         |  |      |   | 担当教員(複数の教員が担当する場合のみ記載)  | 授業方式  |
| 第1回                          | 点取俳諧の位置―芭蕉の点取観―  |      |   |                         | 対面授業  |
| 第2回                          | 付合文芸概説Ⅰ―連句の発生と展開―  |      |   |                         | 対面授業  |
| 第3回                          | 付合文芸概説Ⅱ―貞門俳諧と批点―   |      |   |                         | 対面授業  |
| 第4回                          | 前句付の大衆化―京都の動向―   |      |   |                         | 対面授業  |
| 第5回                          | 前句付の大衆化―大坂の動向―   |      |   |                         | 対面授業  |
| 第6回                          | 前句付の大衆化―江戸の動向―   |      |   |                         | 対面授業  |
| 第7回                          | 雑俳の諸形式―笠付・小倉付・段々付・沓付他―   |      |   |                         | 対面授業  |
| 第8回                          | 雑俳の諸形式―隠し題・天地・似たものぞろへ他・興行方法―   |      |   |                         | 対面授業  |
| 第9回                          | 其角と点取俳諧―批点と点印―   |      |   |                         | 対面授業  |
| 第10回                         | 点取俳諧の隆盛―江戸座の活動と俳風の変遷・蕪村との接点―   |      |   |                         | 対面授業  |
| 第11回                         | 紀逸と『武玉川』―高点付句集『武玉川』の意義と作品―   |      |   |                         | 対面授業  |
| 第12回                         | 江戸座高点付句集の流行―『武玉川』以後の高点付句集と作品評価の基準―   |      |   |                         | 対面授業  |
| 第13回                         | 万句合と川柳―収月・川柳の前句付―  |      |   |                         | 対面授業  |
| 第14回                         | 川柳と『誹風柳多留』   |      |   |                         | 対面授業  |
| 第15回                         | まとめ―文芸・文化としての川柳―   |      |   |                         | 対面授業  |
| 成績評価の基準                      | 授業時に指示する課題 (50%)<br>期末レポート (50%)   |      |   |                         |       |
| 履修にあたっての留意事項                 | 特になし。  |      |   |                         |       |
| オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細 |  |      |   |                         |       |
| 【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件          |  |      |   |                         |       |

## ◆教科書・教材

|               |  |            |               |
|---------------|--|------------|---------------|
| 教科書以外に必要な教材費用 | なし。  |            |               |
| 教科書           | プリントを配布します。受講にあたっては配付資料をよく読み、問題点を整理しておいでください（予習復習60分）。           | 教科書(ISBN)  |               |
| 参考文献          | 鈴木勝忠・石川八朗・岩田秀行編『新日本古典文学大系 江戸座点取誹諧集』（岩波書店、1993年）。その他、授業時に適宜指示します。 | 参考文献(ISBN) | 9784007313530 |

## ◆合理的配慮

|                    |  |
|--------------------|--|
| 本学における修学支援基本方針について | 本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください<br><a href="https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html">https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html</a><br>合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること |
|--------------------|--|